

南九州市地域おこし協力隊活動報告書

受入先	南九州市商工会
役職	
隊員氏名	二宮 愛
着任日	令和7年5月1日

活動月	令和7年10月（着任6カ月目）
主な活動	イベントの参加、空き店舗調査、企画打ち合わせ

1. チャレンジショップ（スナック&キング）

9月を準備期間、10月から本格稼働をし、「鉄道喫茶」と「暮らし喫茶」を始めてみました。現在、頬杖の協力隊の小野寺さんにもご協力いただき、隔週で運営をしています。中身が充実していないにも関わらず、地域の方が気にして様子を見に来てくださったり、頬杖の方からも何名も小野寺さんに会いに来て下さったりと、物が売れるということよりも、この想いがとても嬉しかったです。

私が実施している暮らし喫茶は、「あの人のあの味を聞いておかなかったから二度と食べられないんだよね。ちゃんと聞いておけばよかった」という声から「地域の方の残していきたいレシピ」をお伺いし、それを土鍋で炊いたごはん、お味噌汁、おかずという形で提供しています。数量は本当に少なくそんなに準備していなかったのですが、至らない料理を皆さん温かく見守り召し上がってくださいました。まだまだ私が食べておいしい、レシピ聞きたいがたくさんあるので、そういうものをご提供していくらと思っています。



2. 川辺地区スポーツ大会参加

グランドゴルフの大会に参加させていただきました。小さな子どもから、シニアの方まで多種多様な方が集まり、皆さんでわいわい交流しながら体験できました。

始めて体験したグランドゴルフは、打つのが難しかったりもしたのですが、誰でも出来て、皆さん楽しそうで、健康維持のためのスポーツや交流の機会としてもとても良い場だなと感じました。

南九州市地域おこし協力隊活動報告書

少しずつですが、顔見知りの方も増えてきたので、声をかけてくださったり、その後の打ち上げでもお話をする機会ができるとても良かったです。地域の方の交流機会として、このようなスポーツを通じて繋がるという大切さを改めて実感しました。



3. 地域プロデューサー実践講座

今回、霧島の cafe&guesthouse 横川 kito 視察と様々な手法を使った自己分析、実際に地域プロデューサー実践講座卒業生の活動のお話を聞きました。

横川 kito は、今年 4 月に café 機能が横川正丸屋に移転し、今回はそちらでお昼ご飯をいただきました。店内には、雑貨やお菓子、古着、などお土産となるものや普段使いできるものが混在しており、その奥では、ワークショップができるようなスペースやカフェとしてゆったり使用できるスペースなど、様々な使い方ができるように工夫されていました。

横川が「げたんは」の発祥の地ということもあり、当初のげたんはを再現し、提供するなど、地域の背景文脈も大切にしながら、地域の馴染む場所になっていました。

分析の時間では、SWOT 分析、クロス SWOT 分析などを使い、自身の強み弱みを分析し、双方を掛け合わせて弱みが強みになると唯一無二になるというお話をありました。また、カスタマージャーニーなども使用し、自身がやっていきたい事業について考え、グループで発表し合い、お互いにフィードバックするという時間をいただきました。きちんと時間を取らないと普段考える機会が少ないため、改めてこのような時間がもてたことはとても有難い時間でした。

